

## 推薦調書（実装部門）

表彰区分	町・村	推薦都道府県	徳島県
地方公共団体名	東みよし町		
取組名称	Society5.0 実装化エリア創出事業（東みよし町いちご・いい知恵事業）		
連携自治体、企業、団体等	有限会社ミカモフレテック・社会福祉法人東みよし町社会福祉協議会 セコム株式会社・株式会社チカク・Data0ASIS 株式会社		
デジタルを活用した取組の概要 （デジタルを活用した取組の全体概要と解決する個別課題の具体的内容）	（種類）	①	（左記が①の場合の分野） 農林水産
	<p><b>【デジタルを活用した取組の全体概要】</b></p> <p>①農業実装化（イチゴ栽培） イチゴ生産のノウハウと生産環境のセンシングをデータ集積し、ビックデータによる分析・解析を行い、初心者でも安定して稼げる「いちご栽培のスターティングパッケージ」として新規就農者に提供することを目指します。</p> <p>②人材育成 地域で活躍できる先進情報技術者を養成します。農業実装化事業の事業者とも連携し、実際の分析データを教材として活用するセミナーを開催するなど、より実践的な技術習得ができる仕組みをつくります。</p> <p>③繋がり実装化（まごチャンネル） 身体障害者や独居などの要支援高齢者に対し、画像伝送システムと AI による環境センサーによる見守りで、家族とのつながりや熱中症対策などの生活安全支援を提供します。</p> <p><b>【実施に至る経緯・動機】</b></p> <p>○東みよし町においては、近隣の市町より緩やかではありますが人口減少、少子高齢化が進行しており、人口の将来推計においても減少継続が予測されています。就職や進学を機に東みよし町から流出する若者も多く、労働力、人材の確保は町内の事業者にとって今後の継続に関わる重要な課題であります。</p> <p>本町は住みやすさ、環境の良が強みであり、産業面も特色ある企業が多数事業活動を行っています。今後、この地域の特色、強みを積極的に打ち出すことにより、就業の機会の創出や雇用の増加を図り、町内で生まれ育った若者や田舎暮らしを憧れる移住者の定着と活躍を推進し、事業者の成長と能力開発に積極的に取り組めるよう、人材育成支援を強化することが必要であります。</p> <p>本町は、小学校での先端的な ICT 教育など次世代育成のための活動が注目を集めており、中学生、高校生の地元へ意識好影響も見られます。若者が地元に残って働くことへの魅力、意味を訴求する取り組みを事業者だけではなく地域の各主体が、連携して長期的な視点で実行することが重要であります。</p> <p>そのような中、農業分野においては、70代～80代が主力で事業活動を行っており、今の代で廃業する意向を示している方が多い状況であります。地域の基幹産業である農業を次の世代に継承するために、習熟の必要な経験則をデータ化（見える化）し、さらに先進技術を組み合わせることで「安定して稼げる農業」を実</p>		

	<p>現し、職業として選択される農業への進化をめざします。また、そのための担い手づくりを地域で取り組み、より実践的な先進情報技術が習得できる教育機会を提供します。地域課題の解決ができる人材を地域で育て、地域で働ける仕組みづくりを行います。</p> <p><b>【解決する課題の具体的内容】</b></p> <p>①農業実装化（イチゴ栽培）事業では、町内特産品である夏秋イチゴの生産者の高齢化に伴い、生産に必要なノウハウの継承が課題になっています。また、新規就農希望者がいても、教育できる生産者不足により技術の伝承ができていない状況です。</p> <p>②人材育成事業では、IT に精通した人材の確保に課題があります。ICT 教育などの普及により教育現場でもタブレットが普及してましたが、まだまだ多世代が活用できている状況ではありません。</p> <p>③繋がり実装化（まごチャンネル）事業では、過疎・高齢化の進行に伴い、高齢者のみの世帯が増加しています。さらにコロナウイルス感染拡大により、日常生活の中でコミュニケーションの機会が失われ、特に身体的な障害を持つ方が引きこもりに近い状態になっている例も多くなっています。また近年の異常な高温による室内での熱中症も多発しており、高齢者の見守りが重要になっています。</p>
<p>デジタルを活用した取組による成果（成果がわかるデータ・数値）</p>	<p>成果品としては「いちご栽培のスターティングパッケージ」を令和5年度に完成予定です。従来型農業（第一次産業）から出てくるアナログ情報と製造業（第二次産業）が培ってきた“ものづくり”のノウハウをIoTを屈指して収集した環境データや画像データなどのデジタル情報を介して繋ぎ、いちご栽培スターティングパッケージを作成し、関係機関と連携の上、運用したいと思っています。</p>
<p>本取組の特徴的な点やデジタルの活用において工夫した点</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域の基幹産業である農業を次の世代に継承するために、習熟の必要な経験則データをデータ化（見える化）し、さらに先進技術を組み合わせることで安定して稼げる農業を実現し、職業として選択される農業への進化を目指す</li> <li>・農業実装化（イチゴ栽培）で採取したデータを人材育成のプログラミング教室で活用</li> <li>・繋がり実装化（まごチャンネル）では、既存装置に設置家庭の生の声を反映させるアプリ等の開発を実施し当町ならではの見守りシステムを構築</li> </ul>
<p>今後の展望</p>	<p>『新たな未来技術を活用した先進的な町を創る』</p> <p>農業のノウハウや技術をデータ化することで、経験のない人でもイチゴ栽培が可能になります。AI や IoT による調整や計算を行うため、経験によるノウハウは必要なくなり、誰でも品質や収益性の高い農業経営ができるようになります。また、イチゴの運営収益により見守りができ、見守りをするデータ会社のアイデアにより町の様々な課題解決を行う。町自身が、将来の町の IT 人材の育成を行い、若者が町のデータ会社に帰ってくる。そして、より「安全・安心な町づくり」を行う。このような「イチゴ」を中心とした、町全体の好循環を産み出し、先進的な町づくりを目指します。</p>



産学官連携で共同研究開発

徳島大学  
東みよしサテライト教室

地域に特化した履修テーマを設定

アイデアソン・ハッカソン  
AIなど先進情報技術を活用できる人材を育成し地域課題の解決をめざす  
にし阿波AI塾

実際に集めたデータを学習の素材として活用

地域教育と企業がつながる

事業計画

対象地域	東みよし町リードエリア
事業主体	東みよし町産業課 共同事業体(コンソーシアム)
実施年度	令和3～5年(補助対象期間) 事業計画策定 仕様定義・プロポーザル システム開発 機器整備・計測器設置 データ計測&解析 AI塾生徒募集&開講 令和6～7年(実装検証期間) 民間による自立運営・収益化 生産・販路拡大 いちご生産パッケージ販売 育